



佐工だより

佐賀県立佐賀工業高等学校 総務部発行 第349号（2021年9月）



2学期が始まりました。宿題はすべて完了し、新たなスタートを切る準備はできていますか。お盆には2度目の梅雨と言われた強い長雨が降り続き、被害に遭って大変な思いをした人もいると思いますが、日常にもどれたでしょうか。3年生はいよいよ就職試験です。後輩諸君は「まだまだ先」と思わずに、いずれ必ずやってくるその時に備えて、先輩を応援しつつ、自己の向上を目指しましょう。コロナウィルス感染流行の第5波のまっただ中での新学期となりましたが、健康に留意しつつ、いろいろなことに一生懸命に取り組みしましょう。

松尾泰希君 日本一！ 若年者ものづくり大会

8月4日・5日の両日、愛媛県松山市で第16回若年者ものづくり競技大会が開催され、本校からは電気工事職種に電気科2年の松尾泰希君（城東中）が出場し、見事金賞・厚生労働大臣賞を受賞しました。2年前の第14回大会で、同じく電気工事職種で当時3年生の高祖拓実君が優勝したのに続く快挙です。第14回、第16回と2大会連続優勝を飾ったことになります。（第15回大会はコロナ禍で中止）

若年者ものづくり競技大会は、技能を習得中の20歳以下の若者の技能レベルを競います。技能五輪ユース大会とも呼ばれるたいへん大きな大会で、全15職種、330名が参加しました。前年度の高校生ものづくり大会九州大会の最優秀賞を受賞することで出場権が得られますが、昨年はコロナウィルス感染拡大のため両大会とも開催されませんでしたので、今回の出場は、おととしの九州大会・電気工事職種で優勝した、卒業生の鷹巣祐誠君が勝ち取った出場権を行使するものです。



当職種の出場選手は全国の精鋭19名。指導の嬉野彰宏先生は

「2年生ながら初めての全国大会で緊張していた様子だったけれど、日頃の練習成果を出しきった。」と述べておられました。「初めての全国大会だったので、今まで以上にプレッシャーを感じましたが、県大会でしたミスをしないう頑張りました。県大会とは雰囲気違って、最初は手が震えたりしましたが、作業を進めるうちに自然と落ち着いてきて、自分のできることを精一杯することができました。結果は優勝でしたけれど、ケーブルの

剥き長さを間違えたり、終了時にマスクをつけるのを忘れていて、制限時間に間に合わなかったりと納得する形で終われなかったのが残念でした。そのミスを反省して、次に活かしたいと思います。」と、松尾君は大会を終えての感想を語りました。松尾君は電気科学部とバドミントン部を兼部しています。バドミントン部もハードな部活動ですが、その練習も欠かさず、毎日両方の練習に取り組んできました。バドミントンで体を使うことが電気工事の練習にいい影響を与えることもあるそうです。

今年度7月の九州大会では新堀晴君（建築科2年・諸富中）が優勝し来年度の建築大工職種で出場権を獲得しています。



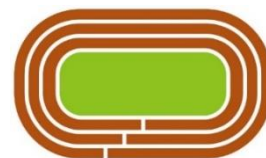
広大な競技会場

田中翔大君 インターハイ優勝 陸上200M



田中翔大君

全国高校総合体育大会「北信越総体2021」陸上競技は、7月28日から8月1日までの5日間、福井県営陸上競技場で行われました。初日の28日には、末次拓海君（電子情報科3年・武雄中）、田中翔大君（電子情報科3年・鳥栖西中）、江口大翔君（建築科3年・武雄中）、フェルナー英輝君（電子情報科3年・城南中）が男子4×100メートルリレーの予選に出場しました。予選9組4位、記録は41秒46で、九州大会決勝で出した40秒86に届かず、記録更新はなりませんでした。翌29日に行われた男子100メートルでは、田中翔大君は順調に予選を勝ち抜いたものの、準決勝では力が発揮できず、決勝進出はなりませんでした。そして7月31日に行われた、最後の1種目、男子200メートルで、田中翔大君が見事優勝しました。予選、準決勝、決勝と調子をあげ、決勝のタイムは20秒84（追い風参考）でした。大会を終えた田中君は「今回、インターハイで優勝できてとても嬉しいです。準決勝前は、とても緊張していたのですが、自分の走りをすることができました。決勝も緊張していたのですが、同時にリラックスもしていて、とても不思議な感覚でした。決勝の時の走りはあまり覚えてなくて、気づいたらゴールしていました。」と大会を振り返りました。また「今後もさらにいい結果を残せるように頑張りたいです。」と続ける彼にとって、現在は通過点、ますます成長してゆくと頼もしく感じられました。



女子7人制ラグビー 準優勝



女子キャプテン
峰愛美さん

7人制ラグビーのオープンカップ2021菅平女子高校生セブンズが8月3、4日、長野県のサニアパーク菅平で行われ、本校女子ラグビーフットボール部が準優勝しました。予選リーグで3勝し、1位通過した佐工チームは、決勝トーナメント1回戦関東学院六浦Bに21対7で勝利し、決勝では関東学院六浦Aに0対24で破れました。

女子部キャプテン峰愛美さん（電子情報科3年・緑が丘中）は大会を振り返って、「練習の時は、先輩後輩に関わらず、技術的なアドバイスをしあい、勝つために頑張ってきました。チームの人数は11人と少ないため、あまり交代できませんが、リーグ戦は1日に3試合、頑張りました。初戦ではとても緊張して体が動かなかったのですが、後半になって良くなりました。これから九州大会や全国大会があるので、優勝

を目指し、精一杯プレーしたいと思います。」と語ってくれました。



同窓会より激励金をいただきました

7月20日（火）、全国大会に出場するソフトテニス部、ラグビー部、陸上競技部、柔道部、高校生ものづくりコンテスト木材加工部門の生徒諸君に、同窓会より激励金が贈られました。

「いい結果が残せるよう、自分を追い込んで臨んでください。」という小合瀬秀信同窓会事務局長の激励を受けて、各部の代表生徒は試合に向けての意気込みを述べました。



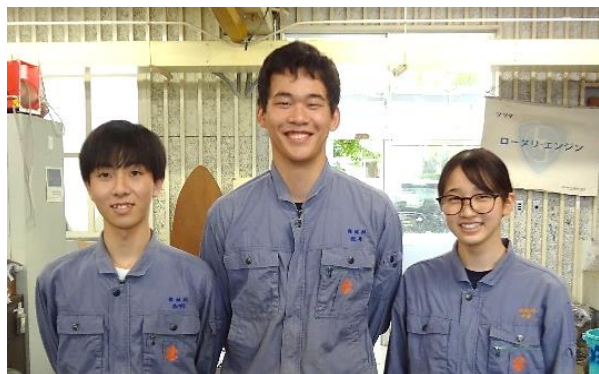
左が同窓会事務局長の
小合瀬秀信氏

溶接技術競技会 団体優勝 機械科学部

6月19日に開催された第6回高校生溶接技術競技大会佐賀県大会の結果が7月21日に発表され、8月11日に表彰式が行われました。各校上位3名の合計点で競う団体で、佐工は見事団体優勝、昨年に続いての快挙で2連覇となりました。この3人の個人成績は坂井凌君（機械科3年・川副中）が第2位、本村璃生君（機械科3年・芦刈中）が第4位、中島三稀さん（機械科2年・三瀬中）が第5位でした。

感想を聞きますと、「盛りすぎで見た目がよくなかったのでダメだと思っていたけれど、結果は意外と良かったです。（本村君）」、「見た目が良くなかったのでみんなに負けたと思ったけれど、中身が良く、去年より40点上がりました。（坂井君）」、「全体的に練習よりうまくできました。溶接はコツをつかんだらどんどんうまくなるのでおもしろいです。（中島さん）」と話してくれました。

指導の八幡龍二先生は「3月から7月まで週一度の休み以外はほぼ毎日練習していました。昨年の団体よりも20点ほどアップしており、全体的に力がついていました。」と述べられました。8月21日に宮崎県で行われる予定だった九州大会は、九州の感染状況を鑑み、各県の会場をリモートでつないで実施され、佐賀県の会場は産業技術学院でした。そして今結果を楽しみに待っているところです。

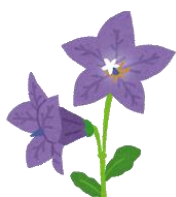


左から本村璃生君、坂井凌君、中島三稀さん
夏休みも練習に励みました。

堤ほの花さんを応援 東京オリンピック

東京オリンピック・ラグビー7人制女子に出場した卒業生 堤ほの花さんは7月29日（木）から31日（土）にかけて行われた1次リーグC組の3試合と9～12位決定戦、11、12位決定戦に登場しました。ラグビーフットボール部の生徒諸君は29日の2試合を校内で観戦し、堤選手に声援を送りました。

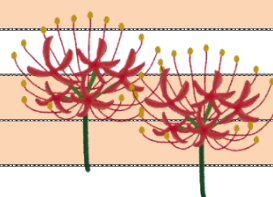
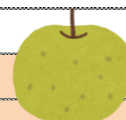
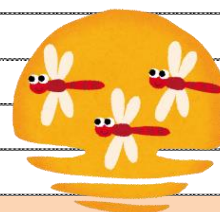
第1試合・対豪州戦の結果は0対48、同日の第2試合は対米国戦で7対17、翌日の第3試合、対中国戦は0対29で完敗でした。続く9～12位決定戦はケニアと対戦し17対21で惜しくも勝利を逃しました。最後の戦いとなったのはブラジルとの11、12位決定戦。最後になんとか1勝してほしいところでしたが叶わず、12対21と敗れました。顧問の仁井岳寛先生にお話を伺うと、「海外の選手は体格が大きく、体格差があると圧力で負けるので、それに勝るスピードがいる。同じアジアでも中国選手は体格がいいので、なかなか難しいですね。日本チームは持ち味のスピードが足りなかった。」とのことでした。後輩諸君は、先輩に続けたいとの気持ちもあつてか、このあとすぐに行われた菅平での大会で好成績を挙げました。



部員皆で日本チームを応援

9 月 行 事 予 定

日	曜	行事予定
1	水	始業式 英検IBA
2	木	3年生面接指導（～9/15）
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	進路学年集会（3年）
8	水	スクールカウンセラー来校日
9	木	
10	金	基礎製図検定
11	土	
12	日	測量士補試験
13	月	
14	火	ディベリスト（1年）、職業適性検査（2年）、就職試験激励会（3年）
15	水	
16	木	就職試験開始
17	金	
18	土	
19	日	佐賀県町村会採用試験会場（教室棟・多目的室等）
20	月	敬老の日
21	火	佐賀を誇りに思う教育講演会
22	水	スクールカウンセラー来校日
23	木	秋分の日 ロボット競技佐賀県大会
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	中間考査 選択科目説明会（1年）
28	火	県高総文祭開会式（Web配信）
29	水	↓ スクールカウンセラー来校日
30	木	



佐賀県立佐賀工業高等学校

所在地 〒840-0841 佐賀市緑小路1-1

TEL 0952-24-4356

FAX 0952-25-7043

（ホームページ）

<https://www.education.saga.jp/hp/sagakougyoukoku/>

編集後記 走るのが速いって、ほんとにかっこいいです。中学生のとき、6秒4という噂の先輩に、ただそれだけの理由で憧れていました。私はクラスで並、学級対抗リレーに出たことがあるというくらいの足でした。ピーク（小さいですが）は小学校高学年で、8秒2だったと記憶しているのですが、後年つい見栄を張って、「8秒」と言ったことがあって、今もなお、それが恥ずかしい記憶として残っています……。でも縄跳びはかなり得意でした。 K